

会 議 摘 録

会議名称	御幸公園 ^{うめかおる} 梅香事業第6回推進会議
日 時	平成28年8月25日（木） 15：30～17：00
会 場	幸区役所4階第3会議室
出席者	<p>【委員】</p> <p>上野区長（委員長）、道路公園センター 吉濱所長（副委員長）、鏑木委員、金井委員、佐野委員、佐藤委員、神谷委員、君和田委員、永田委員、服部委員</p> <p>【関係者】</p> <p>総務課 吉原担当係長、原田職員</p> <p>【事務局】</p> <p>道路公園センター 管理課 笠原係長、藤間主任、長谷川職員 整備課 箕輪担当課長、田中係長、山下職員、安達職員</p>
欠席者	深瀬委員、高木委員
傍聴者	5人
配布資料	<p>議事次第</p> <p>資料1 梅の品種について（案）</p> <p>資料2－1 写真展について</p> <p>資料2－2 「御幸公園梅香事業写真展」募集要項（案）</p> <p>資料3 平成28年度梅林視察について</p> <p>資料4－1 寄附等について（案）</p> <p>資料4－2 御幸公園梅香事業寄附等要綱（案）</p> <p>資料5 御幸公園梅香事業推進計画（案）</p> <p>資料6 「御幸地区の歴史・文化」講演会について（案）</p> <p>資料7 「市民100万本植樹運動」御幸公園植樹祭の開催について（案）</p> <p>参考資料1 御幸公園梅香事業実施要綱</p> <p>参考資料2 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱</p> <p>参考資料3 「御幸公園梅香事業」推進会議 名簿</p> <p>参考資料4 平成28年度御幸公園梅香事業実施計画（案）</p> <p>参考資料5 計画期間の主な取組（案）H27～H36</p> <p>参考資料6 御幸公園梅香事業第5回推進会議摘録</p>
議 題	<p>(1) 梅の品種について</p> <p>(2) 写真展について</p> <p>(3) 平成28年度梅林視察について</p> <p>(4) 寄附等について</p> <p>(5) 御幸公園梅香事業推進計画（案）について</p>

	(6) 今後のスケジュール
決定事項	<p>◎ 梅の品種について、案2で決定した。</p> <p>◎ 写真展は、場所は問わず直近に撮影したものとする。賞は設けず参加賞のみ贈呈する。</p> <p>◎ 平成28年度梅林視察について、①東京コースで実施する。</p> <p>◎ 寄附については、案のとおり行う。</p> <p>◎第7回推進会議の日程は、「平成28年11月16日（水）15：30～」とする。</p>
会議の内容 及び 主な発言	<p>1 開会</p> <p>○委員長挨拶</p> <p>通算6回目の会議となり、今までいただいた意見をもとに推進計画の案を作成した。今回の議題には具体的な方向性を議論するものもあり、来年度以降の事業につなげていけるよう意見をいただきたい。</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 梅の品種について</p> <p>事務局から、資料1の説明を行った。</p> <p>○白加賀中心でも良いが、観梅を目的としているのであれば、色々な種類を観られた方が良い。ただ種類を混ぜてしまうと、印象がぼやけてしまうので別のエリアに植えられたら良い。</p> <p>→色々な種類の梅を園路に沿って1本ずつ植えることも考えられる。</p> <p>○かつての小向梅林ということは写真などを参考にしているのか。</p> <p>→残っている写真のほとんどが白黒写真で梅林全体を写したものはないが、品種は白加賀が多かったことがわかっているため、「かつての小向梅林＝白梅（白加賀）中心」としている。</p> <p>○寄附で受けた梅はどこに植えるのか。</p> <p>→場所は品種の考え方で分けており、寄附の梅とそれ以外の梅で場所を分けない。</p> <p>○品種が多すぎるよりは、案2程度の品種の数が楽しめる。</p> <p>○案2はバランスがとれているので良いと思う。</p> <p>○案2は四阿（あずまや）から眺める風景が、かつての小向梅林の日梅を彷彿できていいと思う。</p> <p>○かつての小向梅林は「夜でも明るいほどの白梅」と言われるほど白が際立っていたとされる。他の梅林と比較したときに御幸公園の梅林としての特長があった方が良い。</p> <p>→品種の整備方針は案2で決定。併せてエリア以外には色々な品種を植えるよ</p>

うにする。

(2) 写真展について

事務局から資料2-1、資料2-2の説明を行った。

・「1 撮影場所の範囲」について

- 限定しても、しなくてもあまり変わらないのではないか。
 - 限定しすぎても良くない、範囲が広すぎても良くない。
 - 梅林に対する夢を持てるので、限定しないほうがいい。
 - 区内、市内に限定した方が良い。
 - 三溪園に小向の梅があるように、他都市の梅林が撮影できた方が良い。
- 案1「場所は限定しない」に決定。

・「2 撮影の時期」について

- 最近撮影したものは想いが強いので良いと思う。
 - 古い写真は別で懐古展などで募集したらいい。
- 案2「直近で撮影されたもの」に決定

・「3 賞の有無」について

- 優秀者には賞を付けたほうが良いと思う。子ども会では、子どもたちの意欲が湧くように2位まで決めて、他はみんな同等で参加賞を出している。
 - 簡単な賞で優劣をつけるのは子どもだけを対象にした場合はいいが、大人と子どもを区別して賞をつけるのは難しい。
 - 今回は賞を付けず、それぞれの撮影した色々な梅を楽しむというのが良い。
 - 応募者全員に参加賞だけでも出したらいいのではないか。
 - 賞を付けるとなるとオリジナルのものかどうかを調べるのが難しい。
 - 毎年やるのか。
→毎年実施する予定。
 - 1回目なので、実施してみて必要があれば来年以降修正すれば良い。
- 案2「賞は付けない」とする。別途応募者には参加賞を用意する。

(3) 平成28年度梅林視察について

事務局から資料3について説明を行った。

- 三ヶ所周れたらいいので、近場の①東京コースがいい。
- 梅の実の加工されたものも見たいので、②東京・埼玉コースも行ってみたい。

○④偕楽園コースもいい。

○（御幸公園と同じく）多摩川に近い梅林があるので①東京コースがいい。

→平成28年度梅林視察は①東京コースに決定。梅まつりの日程や、移動距離等を精査し次回提案する。

(4) 寄附等について

事務局から資料4-1、資料4-2について説明を行った。

○現物で寄附を受け付ける場合、枯れた時の補償などはどうなるか。

→造園業者から購入したものは枯れ補償が付けられる。

○自宅などの庭に植えてある梅は寄附できるのか。

→別途協議が必要だが、病気の心配があるので、造園業者から購入したものに限定することも考えられる。

○予算についての議会承認を得てからとなるが、可能な限り広報は早めに行う。

(5) 御幸公園梅香事業推進計画(案)について

事務局から資料5について説明を行った。

○今回の素案を見て、意見があれば9月末までに事務局に連絡して欲しい。いただいた意見をもとに修正を行い、11月の会議の前に案を送るので、次回の会議で案を固めていく。

(6) 今後のスケジュール

第7回御幸公園梅香事業推進会議は平成28年11月16日(水)に開催する。

3 その他

(1) 「御幸地区の歴史・文化」講演会について

事務局から資料6の説明を行った。

○チラシに講師の長島先生の写真を入れることは出来ないのか。

○広報はどのように行うのか。

→町内会の掲示板や、市政だより（幸区版）10月1日号、幸区のホームページへの掲載を予定している。

(2) 「100万本植樹運動」御幸公園植樹祭の開催について

事務局から資料7の説明を行い、委員に出席の依頼をした。

以上